

第113回きらめき音楽館

～平和への想いを繋ぐ～

被爆ヴァイオリンで奏でる平和コンサート



ロシアから来日し被爆した音楽教師パルチコフさんの被爆ヴァイオリンの音色をお届けします

被爆ヴァイオリン演奏 白井 朝香

広島在住のヴァイオリン・シター奏者。2009年世界平和記念聖堂での公演を機にシター奏者としてデビュー。「祈りの楽器」シターの音色と共に広島から平和への想いを伝える活動を開始。2010年光の響サロンをオープン、2012年シター教室を開設、後進の指導にもあたる一方、県立広島病院などでの音楽療法にも長年取り組んでいる。2013年ソロCD Hommage～賛歌～をリリース。宮島観光大使に任命され、世界遺産厳島神社にて奉納演奏、南仏マルセイユ、エクサンプロヴァンス、ヴェズレーにて公演。2014年ブサンにて韓日親善協会20周年記念公演。2015年は青少年国際未来会議ひろしま2015、国連軍縮会議レセプション、モンサンミッシェル、パリにて演奏。2017年には韓国大邱と広島の交流20周年、2018年にはハノーファーとの交流50周年記念公演にて演奏。被爆70年に鑑みてリリースしたCD「海を渡る祈りの響き」がANA国際線での機内オーディオに起用されるなど、国内外を問わず音楽を通じた活動の場を拡げている。

ピアノ演奏 浦上 智栄美

安浦町出身。
東京音楽大学器楽学科ピアノ科卒業。ピアノを米田栄子、丸山恵美、ピアノアンサンブルを故三宅民規、室内楽を飯田芳江の各氏に師事。「期待される青少年のコンサート」2回出演。95'松山元氏と2台ピアノ共演。96'東京にてピアノジョイントコンサート、97'ソロリサイタルを開催。2021年ヒロシマのこころコンサートに出演。現在、室内楽、声楽リサイタル、コンサート、コンクールの伴奏ピアニストとして活動している。

～ program ～

ヴォカリーズ

瞑想曲

懐かしき土地の思い出

ラフマニノフ作曲

藤井清水作曲

チャイコフスキー作曲 ほか

令和7年9月20日(土)11:00～(開場10:40) 入場無料
安浦まちづくりセンター きらめきホール(安浦町中央4丁目3番2号)

主催:安浦町生涯学習振興財団

TEL0823-84-7987